

みぬま見聞館だより No.63

令和4年3月1日発行

【“ヌウ” & 見聞館キャラクター“クリンちゃん”より】

今年は、1月6日に約4年ぶりにまとまった雪が降り、庭園を純白に変化させました。この冬は寒かったためか、成虫で越冬しているチョウの姿を目にすることができませんでした。野鳥も少なく毎年訪れるシメヤカシラダカの姿を見ることができませんでした。その反面、オオタカの親子やカワウの子、アカハラにあってはほぼ毎日庭園を訪れました。写真は、冬越しのナミアゲハのサナギです。春はサンシュユの開花をスタートに、桜や野草の花が咲きチョウが飛び回ります。



ナミアゲハのサナギ越冬中

アカハラ



昨年までは冬になると庭園にやってきて、同じくらいの大きさのツグミ(冬鳥)の後を、追いかけている姿を見かけましたが、今年はヒヨドリの後をよく追いかけています。

スズメ目ヒタキ科の鳥で、夏鳥として北海道から本州中部で繁殖し、本州中部以南で越冬します。雑食性で、主に地上で昆虫類を捕食したり、植物の実を食べます。いつも動きが早いので写真に収めるのが難しいのですが、今回初めて写真に残すことができました。

アカハラは埼玉県さいたまけんのレッドデータブック動物編2018ではNT2(準絶滅危惧)に分類されています。

タシギ しばかわ 芝川のへりのあさせ浅瀬でエサをついばむ



芝川の調査中、川のへりの浅瀬で、餌をついばんでいる『タシギ』を見つけました。観察していると、枯れたアシの間から1羽また1羽と姿を現し、合計で3羽確認できました。写真右の左上はコガモで、比べてみるとかなり小さいです。チドリ目シギ科の鳥で長いくちばしを持ち全身茶色で顔に線が左右2本ずつあります。冬鳥として渡来し、水田、河川、湖沼などの湿地に生息します。冬季の水田の乾燥化が進んだことにより生息適地が減ったために数を減らしています。

埼玉県のレッドデータブック動物編2018ではRT(地帯別危惧)に分類されています。

ダイオウショウ・・・松ぼっくりの大きさにびっくり！



写真①



写真②



全景

職員がさいたま市内で、大きな松ぼっくりが落ちていたのを見つけました。調べてみると北アメリカ東南部の低湿地に生える『ダイオウショウ』という松の実でした(写真①右)。

日本の松は、一般的に針状の葉が2本1組の『二葉松』ですが、ダイオウショウは葉が3本1組の『三葉松』で葉(写真②)の長さが日本の松の2～3倍の長があり、実も日本の松の3倍近くの大さがあります。ちなみに、「五葉松」は葉が5本1組になっています。

しょうがっこう で まえ こうざ おこな 小学校で出前講座を行いました

みなさま 皆様のところへ職員が伺い、生き物とのふれあい体験など、自然に親しんでもらう出前講座を開設しています。写真は美園北小学校で出前講座を行った時の写真です。3クラス3コマで外来生物の話、生物多様性の話、実体顕微鏡を用いたいろいろな昆虫等の標本観察、鳥の剥製やアカハライモリ、ニホンイシガメの生体を班に分かれて観察しました。なお、講座の内容は相談に応じます。是非ご利用ください。



せいぶつたようせい はなし
生物多様性 の 話



じつたいけんびきょう けんたいかんさつ
実体顕微鏡で検体観察



とり ぼくせい
鳥の剥製

おとな やちようかんさつかい おこな 大人のための野鳥観察会を行いました

がつ にち さいたまけんせいだいけいほ ごきょうかい とくにんけんきゅういん いわきこうぞうし こうし わか おとな かた たいしょう
1月21日、埼玉県生態系保護協会の特任研究員、岩木晃三氏を講師に迎え、大人の方を対象に野鳥観察会を行いました。当日は、みぬま見聞館から皇山川排水機場まで芝川の土手上を歩き、タシギを含む29種の野鳥を観察することができました。観察の帰路、みぬま見聞館そばの芝川上空で、オオタカの幼鳥がハトの群れを襲う場面に遭遇しました。狩りを失敗した後に、カラスに追われる光景を観察することができました。



ようちゆう ふゆご ゴマダラチョウ幼虫の冬越し



は あき らくよう あと お は うらがえ は は つ ふゆご
エノキの葉が秋になり、落葉した後、落ち葉を裏返すと、葉に張り付いて冬越ししているゴマダラチョウの幼虫を見つける事があります。春に右のチョウになります。左の写真に幼虫が2匹います。探してみてください。

リサイクル肥料販売



し尿処理施設で発生する汚泥からリサイクル肥料を製造・販売（予約制）しています。1袋（10kg）100円です（1世帯5袋まで）。

この肥料は、花や作物（葉・実）に効果が期待できます。また、令和4年1月より、1日1回お1人様1袋を平日の9時から16時までの間で購入することができるようになりました（1日20名まで）。是非ご利用ください。

団体見学について

1月29日（土曜日）芝川小学校が土曜チャレンジスクールで訪れ、野鳥観察を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となってしまいました。

3月は庭園内に桜等の花が咲きます（写真①）。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底した上で対応いたしますので見学はいかがでしょうか。職員の案内で庭園散策（写真②）や水の生き物体験（写真③）、ストラップ作り（写真④）、コマの絵付け等を行うことができます。なお、見学の内容は相談に応じます。



① オオカンザクラ



② 庭園散策



③ 水の生き物体験



④ ストラップ作り

お知らせ

- 4月24日（日）春の自然観察・環境学習会が行われます。

みぬま見聞館・自然庭園の見学について

みぬま見聞館・自然庭園を10名以上で見学または職員の案内を希望される場合は事前にご連絡ください。個人での来館もお待ちしています。

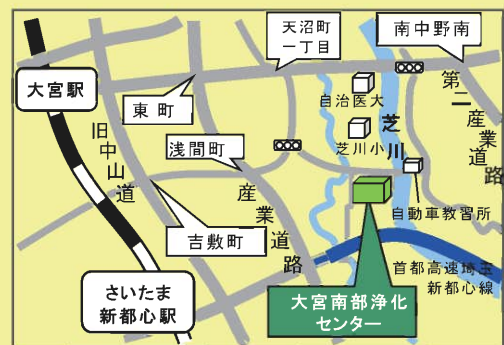
開館時間 9:00~17:00 入館料 無料

休館日 年末年始・毎月第4土曜日

住所 さいたま市見沼区大字上山口新田 508 番地 1

電話番号 048-646-6030 FAX 048-646-6033

※詳しくは、「みぬま見聞館」のホームページをご覧ください。



発行 さいたま市環境局施設部大宮南部浄化センター（みぬま見聞館）

この印刷物は環境に配慮したインクで印刷しています 印刷部数6,400部 単価10.4円

